

モリめいる場所

喜びも悲しみも乗り越えて結婚52年目。
文句はあるけど、
いつまでも二人で

「もつと生きる、
もつと描く」
画家・熊谷守一 モリ94歳

「ああ、そらですか」
妻・秀子76歳



山崎 努  樹木 希林

加瀬亮 吉村界人 光石 研 青木崇高 吹越 満 池谷のぶえ きたらう 林 与一 三上博史

監督・脚本：沖田修一 音楽：牛尾憲輔




製作：新井東人 川原和実 片岡尚 野見賢二 宮崎勉夫 佐竹一美 エグゼクティブプロデューサー：永山雅也 プロデューサー：吉田憲一 宇田川暁

撮影：月永雄太 照明：杉井 勇 美術：安宅紀史 美術：山本直輝 録音：山本タカアキ 音響効果：勝亦さくら 編集：佐藤 崇 スクリプター：押田智子

VFXスーパーバイザー：小坂一輝 衣裳：岩崎文男 ヘアメイク：宮内三十代 特殊メイク：百武朋 キャスティング：南谷夢 助監督：安達耕平 制作担当：大田謙一 ラインプロデューサー：遠松洋一

宣伝協力：文藝春秋 協力：豊島区、岐阜県 特別協力：熊谷市 制作プロダクション：日活 タブ 宣伝：レム

配給・製作幹事：日活 製作：日活 ハンダイビジュアル イオンエンターテイメント ベンチャーバンク 朝日新聞社 タブ

助成：文化庁文化芸術振興費補助金 ©2017「モリめいる場所」製作委員会 mori-movie.com   

この御夫婦とつき合っていると、
気もはればれと天外に遊ぶ
心地がする。

——白洲正子（『別冊太陽』より）

名優・山崎努と樹木希林 円熟の夫婦を味わい深く 人生が愛おしくなる 珠玉の物語

山崎努演じる画家モリ（熊谷守一）は94歳。猫、蟻、揚羽蝶、鬼百合・・・毎日、庭のちいさな生命たちを飽くことなく眺め、絵を描いてきました。50歳を過ぎてようやく認められ、近頃はどうか暮らせるようにはなりましたが・・・相変わらず周囲の期待通りには筆が進みません。樹木希林が演じる妻・秀子は76歳。時流にも無頓着な夫と世間の間に立ち、時に光と影を包み込み、毎夜アトリエに送り出します。

この夫婦の52年間は、決して平坦ではありませんでした。子どもを亡くす経験もしました。二人は、じかに優しい言葉をかけあうことはしないけれども、ふと漏らす言葉に互いへの深い敬意と愛情がうかがえるのです。

山崎努と樹木希林—日本映画の至宝たる名優が演じる老夫婦の佇まいには、長い歳月を生きた深い絆が感じられます。ただ二人がいる。その姿だけで感動が心に広がるのです。



「この庭は、主人の
すべてやからね」

【物語】庭と生き物を愛し幸せに暮らす夫婦に、マンション建設の危機が忍び寄る。陽が差さなくなれば生き物たちは行き場を失う。慈しんできた大切な庭を守るため、モリと秀子、それぞれある行動にでる・・・



俊英沖田修一監督・脚本 最高のキャストが勢ぞろい

昭和49年、お茶の間の人気者はドリフとジュリー。どこか懐かしいある夏の1日を味わい深くユーモラスに描くのは、『南極料理人』『横道世之介』などの沖田修一。沖田監督の温かな目線のもと、加瀬亮（『硫黄島からの手紙』）、吉村界人（『ピジ

ランテ』）、光石研（『あぜ道のダンディ』）、青木崇高（NHK大河ドラマ『西郷どん!』）、三上博史（『スワロウテイル』）、吹越満、池谷のぶえ、きたろう、林与一・・・日本映画を支える実力派たちが結集して、熊谷家の1日を賑わせます。ちりばめられた、心にじんわり染み入る名セリフに、観終わった後には、きっと家族や周囲の人たちを慈しむ気持ちが深くなることでしょう。

山崎努 樹木希林
加瀬亮 吉村界人 光石研 青木崇高
吹越満 池谷のぶえ きたろう 林与一 三上博史
監督・脚本：沖田修一
配給：日活 制作：日活・ダブ
©2017『モリがいる場所』製作委員会
mori-movie.com
twitter @mori_movie
facebook @morumovie2017



ブーム到来。画家・熊谷守一（くまがいもりかず）

「没後40年 熊谷守一 生きるよこび」（東京国立近代美術館にて3月21日まで開催）
書籍：小説版『モリがいる場所』小林雄次 著（朝日文庫）4月7日発売予定
『モリカズさんと私』藤森武 / 山崎努 / 沖田修一 / 田村祥蔵（文藝春秋）3月8日発売予定
『猫』1965年 愛知県美術館 木村定三コレクション



2023年1月26日(木) ①10:30 ②14:00 ③19:00

(上映時間99分)

【全席自由】1,000円（大阪映画センター会員の方は900円）

※就学前のお子様はご遠慮ください ※残席がある場合、各回30分前から当日券を販売します。

※必ずマスク着用でご来場下さい

※体調不良や発熱がある場合はご来場をお控え下さい

※状況により急遽中止とする場合もありますので、前日にお問い合わせ下さい

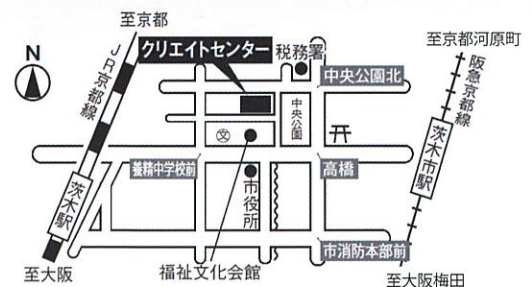
◆チケットのお取扱い・お問合せ [2022年11月7日(月)発売開始]

(公財) 茨木市文化振興財団・文化事業係 ☎072-625-3055(10:00~17:00)

○クリエイトセンター1階チケットカウンター(10:00~17:00)

○福祉文化会館3階チケットカウンター(10:00~17:00)

◆主催・お問合せ 株式会社大阪映画センター ☎06-6719-2233



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

茨木市駅前四丁目6番16号 / 072-624-1726